



「寄り添おう 気持ちから行動へ」

校長 山際 昌枝

春香の山々の紅葉も終わりが近づき、校庭は落ち葉の季節となりました。遠くから鹿がピーーと鳴いている声も聞こえ、晩秋の気配を感じます。銭函の海の向こうに見える山々はいつのまにか雪景色となりましたが、子どもたちが元気に歩いてくる『地獄坂』の登校風景は変わりません。

さて、小樽市では、11月・12月を「いじめ防止強調期間」として定め、「いじめ防止キャンペーン」を実施し、いじめ防止の取組を強化します。本キャンペーンは、いじめが次代を担う子どもたちの基本的人権を脅かす絶対に許されない問題であり、学校教育に携わる全ての関係者一人一人が、改めていじめの問題の重要性を認識するとともに、学校・家庭・地域・関係機関が一体となって、いじめの問題を解決することを趣旨としています。

本校においては、市教育委員会が開催する各種研修会等の様々な取組に教職員が参加するほか、次の取組を計画をしています。



＜「いじめ防止キャンペーン」の主な取組＞

- 「いじめに関する児童アンケート」の実施（11月上旬）
- 児童生徒が主体に、「いじめをなくすために私ができること」をテーマに話し合い
12月2日（金）張碓小・桂岡小・銭函小・銭函中の4校で実施
- 道徳科、特別活動等における道徳教育の充実
- 「いじめ防止標語」づくりの取組



10月25日（火）、小樽市PTA連合会主催の教育講演会がありました。「コロナ禍における子育て」と題して、北海道医療大学の冨家直明教授がご講演されました。冨家教授は児童生徒のメンタルヘルスが専門で、30年近く児童生徒のカウンセリングに携わった中からお話をいただきました。その一部をご紹介します。

『「どうせ～だろう」自分を否定しまう子には、「やってみなければわからない」と声をかける。かつて嫌な思いした食べ物や人に対し、嫌いな理由がなくなってもずっと過去を大事にして引きずり、情報を修正しようとしないう「メガティブコレクター」の子には、ポジティブな思考へと導く。昔嫌いだった食べ物が今は食べられるようになった体験があるように、食べ物の好き嫌いも人間関係も同じ。子どもたちには嫌いな物や人に対しても少しだけ扉があいている。子どもたちが嫌な経験をしたときに、どんなことを思うかがポイントである。ものの考え方と行動に注目し、嫌なことがあったときに誰でもいいから相談できるようになることが大切である。このようにストレスに対処していくことができる力を育むことが家庭や学校の教育にも必要ではないか……。』

ご家庭におかれましても、日頃からお子さんの話に耳を傾け、お子さんの様子で「いつもとちがう、なんだかおかしい……。」と心配な状況がありましたら、すぐに担任にもお知らせください。また、保護者並びに地域の皆様におかれましては、引き続き、子どもたちの登下校の見守り活動など「目配り・声かけ」にご協力いただけると幸いです。皆様と共に、子どもたちが安全で安心して学校生活を送ることができるよう取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



行事予定

- 1日(火) 特別日課、個人懇談
- 2日(水) 特別日課、個人懇談
4年社会科見学(浄水場)
スクールカウンセラー来校
- 3日(木) 文化の日**
- 4日(金) 特別日課、公開研究会
1~4年生 4時間授業
5年生 6時間授業
6年生 5時間授業
- 7日(月) 特別日課6h
家庭学習がんばろう週間
- 8日(火) 全校朝会
- 9日(水) 3年社会科見学(消防署)
- 10日(木) 特別日課、委員会、研修日
- 11日(金) 5年生 5時間授業
- 12日(土) 第8回小樽音読カップ**
- 14日(月) 特別日課6h
- 16日(水) 立ち止まり訓練
- 17日(木) 特別日課、一斉下校
スクールカウンセラー来校
- 21日(月) 写生展 12/5まで
- 22日(火) 特別日課、小樽市教育研究会
- 23日(水) 勤労感謝の日**
- 24日(木) 特別日課、就学時健診
- 28日(月) 6年保護者会
読書チャレンジ週間
- 29日(火) 5年保護者会
- 30日(水) 4年保護者会



マラソン記録会



本校では、長距離走を通して最後までやり抜くことの大切さや生涯を通じて運動に親しむ態度を育むため、マラソン記録会を実施しています。雨の影響で、全校一斉開催とはなりませんでした。3年ぶり、学年ごとに実施しましたが、3年ぶり、学年ごとに実施しました。休み時間や体育の授業で練習を続け、グラウンドをスタートし、校舎の周りを1、2年生は500m、3~6年生は1000mを自分のペースで最後まで走り切りました。他人との比較ではなく自分の記録に挑戦することが目標です。後日、記録証が渡されますので、お子さんの努力の成果を褒めてあげてください。

第8回小樽音読カップ出場者決定

読み方や声を工夫した音読を競い合い、読み手として聞き手に内容を正確に伝えたり、日本語の美しさを体感したりすることを通して、児童生徒のことばに対する興味・関心を高め、読む力・表現する力を育て国語力の向上を図ることを目的に、11月12日に音読カップが開催されます。

低、中、高学年から1名のみの参加枠がなく、10月5日に音読カップ校内予選を開催し、出場者が決定しましたのでお知らせします。

2年 ○○ ○○ さん

「どうぶつ園のじゅうい」

3年 ○○ ○○ さん

「ちいちゃんのかげおくり」

6年 ○○ ○○ さん

「時計の時間と心の時間」

練習の成果を発揮し、本番もがんばってください。



改めて感染症対策の徹底を！！

先日、「あんしんメール」でもお知らせしましたが、新型コロナウイルスの感染者が増えており、学級閉鎖になった学年もありました。学校では、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」等を踏まえた対応を基本として、特に感染リスクが高い活動や換気の仕方を改めて確認したほか、給食の時間には黙食を徹底するなど、感染対策を講じています。

ご家庭でも、「十分な睡眠」「適度な運動」「栄養バランスのよい食事」に配慮していただき、子どもたちの体全体の抵抗力を高め、あわせて、毎日の検温などの健康観察、手洗いや手指の消毒、窓を開けての換気を行うなど感染症対策(インフルエンザ含む。)にご協力いただきますようお願いいたします。



第70回日本PTA全国研究大会 山形大会～オンデマンド配信～

「命のつながりを感じ、次代につなぐPTAの活動」や「ふるさとを愛し、心をつなぐPTAの活動」など各都道府県のPTA活動が紹介されています。日本PTA全国協議会のホームページの会員ページから視聴ができますのでお知らせします。

・ID: 0000 ・パスワード: 0000

・配信期間: 令和4年10月26日～

令和5年2月28日